

管理番号	IM018J
改訂番号	0

ラインフィルタ取扱説明書

型式：LMT 型

シリーズ番号：32～48

(株)増田製作所

〒344-0004

埼玉県春日部市牛島 906

TEL：048-761-0007

FAX：048-761-0009

MAIL：info@e-masuda.co.jp

お願い

この度は、ラインフィルタをご購入いただきありがとうございます。

取扱いを誤ると、思わぬ怪我を負う可能性がありますので、本取扱説明書に従い、正しくご使用いただくようお願いいたします。

なお、本取扱説明書はお使いになる方がいつでも見れる場所に、必ず保管して下さい。

目次

1.	警告表示について	1
2.	型式	2
3.	仕様	2
4.	安全弁	2
5.	検知器	3
6.	流れ方向	4
7.	輸送・据付.....	4
8.	運転	5
9.	保守・点検	5

1. 警告表示について

この取扱説明書には誤った取り扱いをすると生じることが想定される危害等の内容を[注意]として区別してあります。

警告用語	意味
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害を負うおそれ想定される場合。

<u>注記</u>	特に注意を促したり、強調したい情報について使用。
------------------	--------------------------

**注意**

安全弁無しで使用する際は圧力計を設置し監視を行うこと。
エレメントの破損のおそれがあります。

5. 検知器

エレメントの目詰まり状態を確認出来るように検知器が選択可能です。検知器は

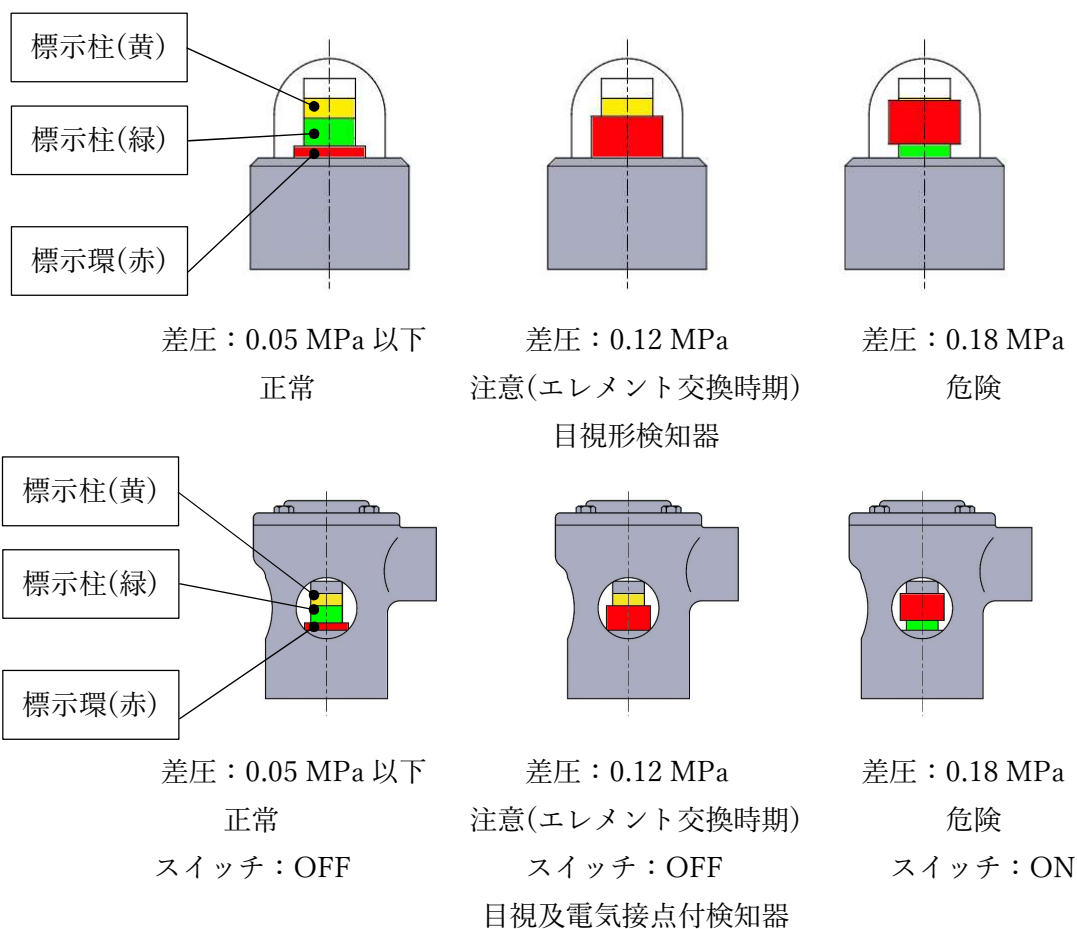
- ・ 目視形検知器 付属品記号・・・S
- ・ 目視及び電気接点付検知器 付属品記号・・・E

のどちらを選択可能です。

検知器は黄、緑で色分けされた標示柱と赤の標示環で成りたっています。

エレメントが目詰まりしてきますとエレメント前後の差圧に応じて標示環が上昇します。標示環が緑を隠す位置まで上昇したときはエレメントの交換または洗浄をして下さい。標示環の位置と差圧の関係は下図の通りになります。。

電気接点付検知器の場合、標示環が黄色の上部まできますとスイッチが作動します。接触仕様は1C(双投形)です。

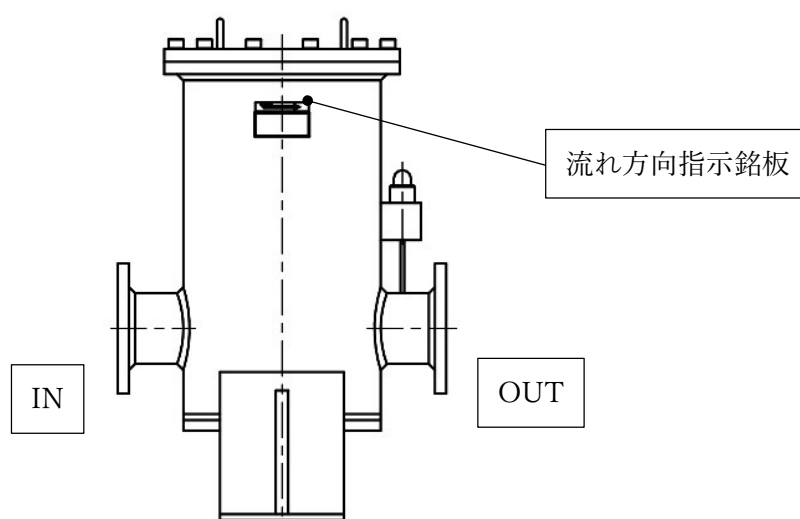


スイッチ(電気接点付検知器)の定格

型式	項目 定格電圧	抵抗負荷
SS-5-F (オムロン)	AC125V	5A
	AC250V	3A

6. 流れ方向

フィルタは流れ方向が決まっています。銘板側から見て左が IN、右が OUT となります。
流れ方向指示銘板に注意し取付けを行って下さい。



注意

流れ方向を確認し据付けのこと。
逆向きに取り付けるとエレメントが破損します。

7. 輸送・据付

(1) 製品を吊り上げる際はケース部にスリング等をかけて下さい。



注意

玉掛け及び吊り上げは有資格者が行って下さい。
けがの恐れがあります。

- (2) メンテナンススペース(エレメント、ドレン抜き代等)が確保されているか確認して下さい。
- (3) 配管の出入口と流れ方向があっていることを確認して下さい。
- (4) 配管を接続する際、フィルタに大きな荷重がかからないように注意して下さい。

8. 運転

- (1) ポンプ運転前に仕様流量、圧力及び流体がフィルタの仕様にあっていることを確認して下さい。
- (2) 運転後徐々に小流量から仕様流量まで流して下さい。
- (3) 異音や振動がないことを確認して下さい。異常が確認された場合は、直ちにポンプを停止し、点検して下さい。

9. 保守・点検

定期点検時、標示環が目詰まりを示す位置（緑色を隠す位置）まで上昇、又は電気接点付検知器の場合警報が出された時、次の順序でエレメントを取り出し交換又は洗浄して下さい。

目詰まり警報が出ていなくても、使用開始から2年程度を目安にエレメントは交換して下さい。

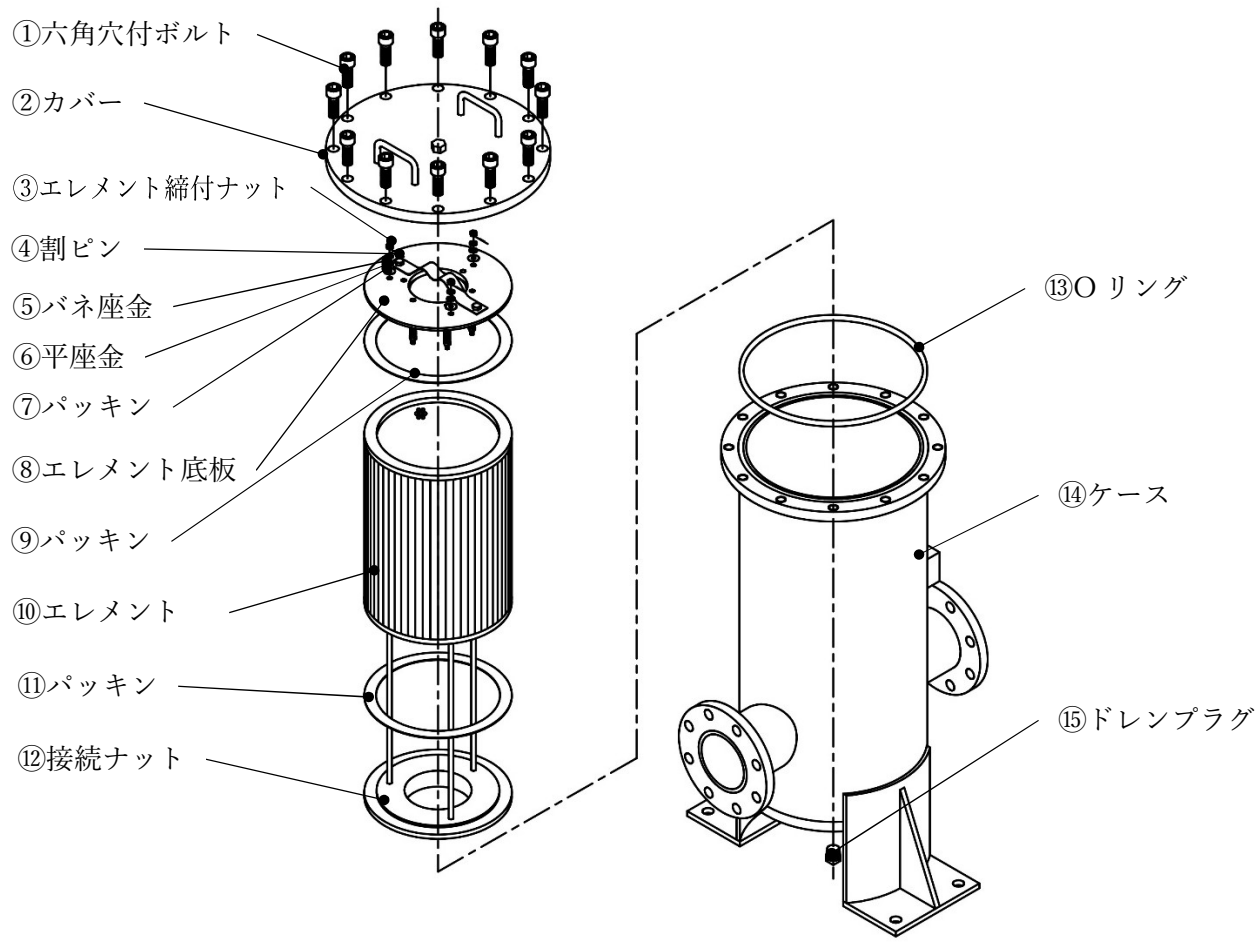


注意

カバーを取外す前に油圧装置を停止。圧力が0になったことを確認後、カバーを取外すこと。けがの恐れがあります。

分解

- (1) 油圧装置を停止して下さい。
- (2) フィルタ前後のバルブを閉じて下さい。
- (3) ⑮ドレンプラグを取外し。ケース内の油を抜いて下さい。
- (4) ②カバーを締付けている①六角穴付ボルトを緩めカバーを取外して下さい。
- (5) ⑧エレメント底板の取手を持って、注意しながらエレメントを抜き出して下さい。
③～⑫まで同時に抜き出せます。
- (6) ③～⑦を外し、分解して下さい。
- (7) 各部のOリング及びパッキンを取外して下さい。



組立

(1) 組立は逆の順序で行って下さい。

O リング及びパッキンは新品に交換して下さい。

(2) ⑬O リングの噛み込みに注意し①六角穴付ボルトを下表の締付トルクを目安に締め付けて下さい。

型式	ボルトサイズ	締付トルク (N・m)
LMT32～48	M16	281

エレメントの洗浄

ペーパーエレメントは洗浄不可です。新品に交換して下さい。金網エレメントの洗浄は下記を目安に行ってください。

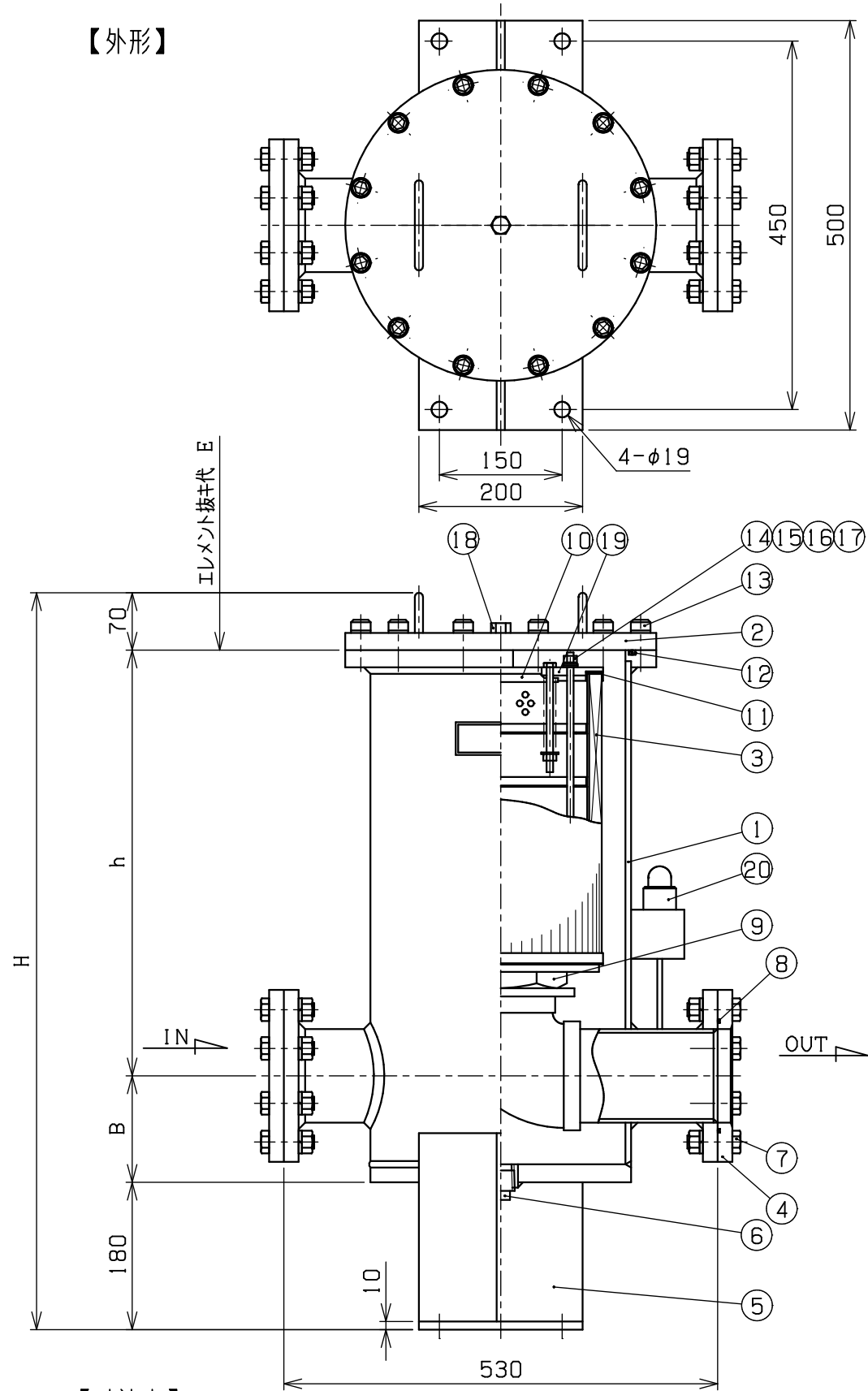
- (1) 表面の汚れを布、ブラシ等で軽く拭き取って下さい。

<u>注記</u>	ブラシ等を使用する場合は強くこすらないこと。 エレメントの破損の恐れがあります。
-----------	---

- (2) 清浄な洗油(灯油、軽油等の軽質油)の中ですすぎ洗いを行い、エレメントを傷つけないよう全体を丁寧にブラッシングして下さい。金網エレメントで 50μ 以下の場合は上記に加え超音波洗浄を行うと効果的です。的です。

- (3) 内側よりエアブローし乾燥させて下さい。

【外形】

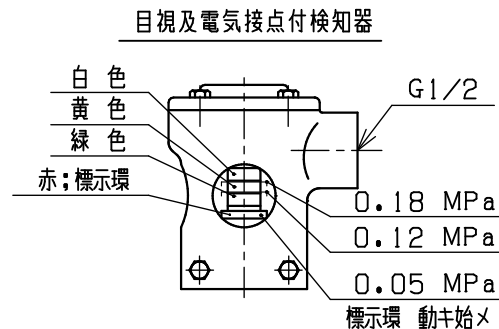
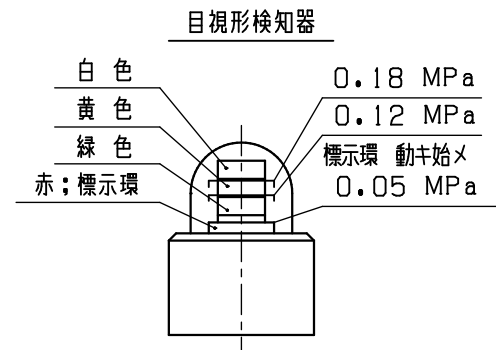


【寸法表】

記号 型式	接続口径	H	h	B	E	質量 (kg)	流量※ (L/min)	圧力損失※ (MPa)
LMT32	100A	900	520	130	400	105	1500	0.04
LMT40	125A	1015	635		500	120	2400	
LMT48	150A	1100	705		550	130	3400	

※一般鉱物油、動粘度：50mm²/s、エレメント精度：10μ、エレメント材質：ペーパ

REVISIONS				
MARK	REMARK	DATE	DRAWN	CHECKED



マイクロスイッチ；OMRON SS-5-F

AC125/250V-5A/3A

エレメント内外差圧 0.18 MPa ニテ スイッチング。

最高使用圧力 1 MPa

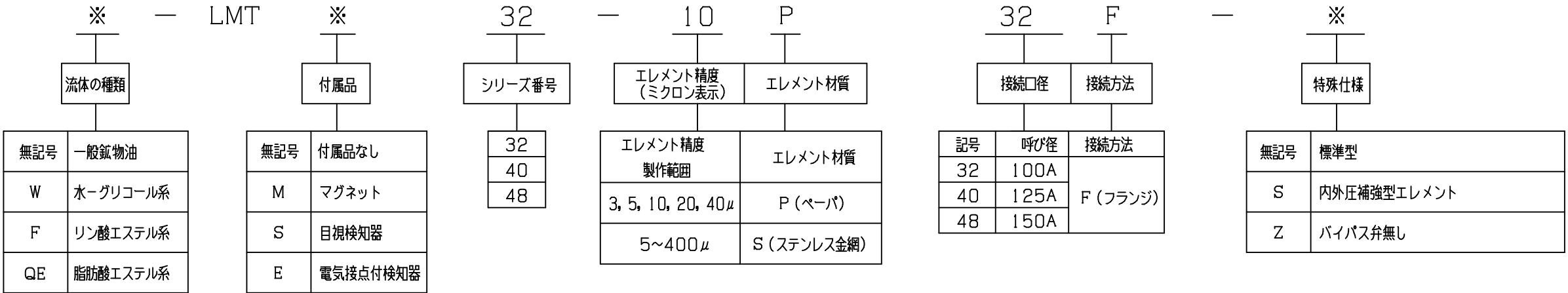
安全弁開弁圧力 0.2 MPa

下記は一般鉱物用材質、流体の種類により一部材質等が変更となります。

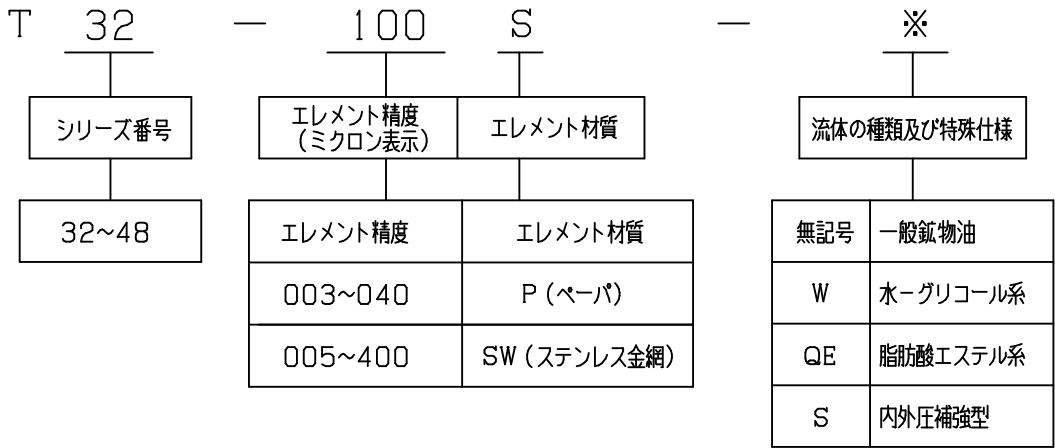
20	検知器	ADC	1セット	(オプション)
19	エレメント底板	SS	1	
18	エア抜きプラグ	SS	1	
17	バネ座金	SWRH	3	
16	平座金	SPCC	3	
15	パッキン	ノンアスベスト	3	
14	エレメント締付ナット	SS	3	
13	六角穴付ボルト	SCM	12	
12	Oリング	NBR	1	
11	パッキン	ノンアスベスト	2	
10	安全弁	SS	1セット	
9	接続ナット	AC	1	
8	Oリング	NBR	2	
7	六角ボルト	SS	16	
6	ドレンプラグ	FCMB	1	
5	ケース取付脚	SS	1セット	
4	接続フランジ	SS	2	
3	エレメント		1	
2	カバー	SS	1	
1	ケース	SGP, SS	1	
No.	NAME OF PART	MATERIAL	Q' TY	REMARKS
3RD ANGLE PROJECTION		TITLE 1 MPa ラインフィルタ		
SCALE ～				
APPROVED K.lida		MODEL No. LMT32~48		
CHECKED T.Yasuoka		DRAWING No. 0700-070-01		
DRAWN K.Okada		 MASUDA MFG.CO., LTD. SAITAMA JAPAN		
DATE 2025.5.8				

REVISIONS				
MARK	REMARK	DATE	DRAWN	CHECKED

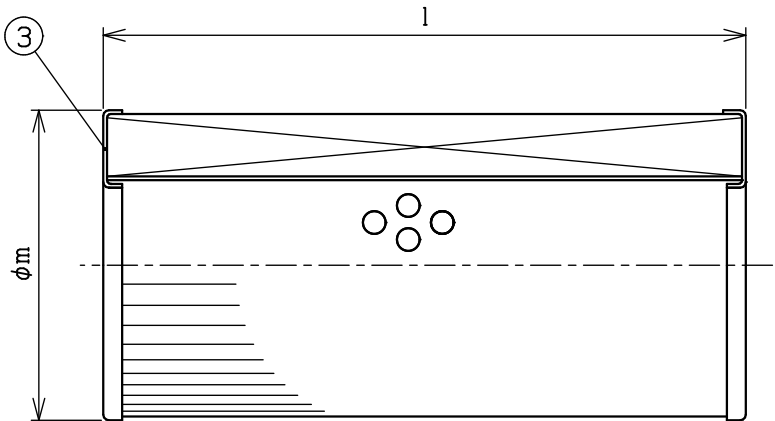
【モデル番号コード】



【予備エレメントコード】



【エレメント外形】



表示例

本体型式 : W-LMTs32-10P32F
予備エレメントコード : T32-010P-W

【部品表】

名 称 型 式	③ エレメント		⑫	⑧	⑪	⑮	⑬	⑦
	φm	l	Oリング	Oリング	パッキン	パッキン	六角穴付ボルト	六角ボルト
LMT32	250	350	AN6227 81	JISB2401 G130	φ250×φ210・ t1.5	φ16×φ9・ t1	M16×45	M16×55
LMT40		450		AN6230 36				M20×70
LMT48		500		AN6230 40				

No.	NAME OF PART	MATERIAL	Q' TY	REMARKS
3RD ANGLE PROJECTION		TITLE		
SCALE ~		1 MPa ラインフィルタ		
APPROVED K. Iida		MODEL No. LMT32~48		
CHECKED T. Yasuoka		DRAWING No. 0700-070-02		
DRAWN K. Okada		 MASUDA MFG. CO., LTD. SAITAMA JAPAN		
DATE 2025.5.8				